



## 異常気象・災害と交通安全

ゲリラ豪雨や台風、地震など、近年は全国的に異常気象、自然災害が発生しています。車両等を運転している際に災害が発生しても、慌てずに安全な行動がとれるよう、日頃からシミュレーションすることが大切です。

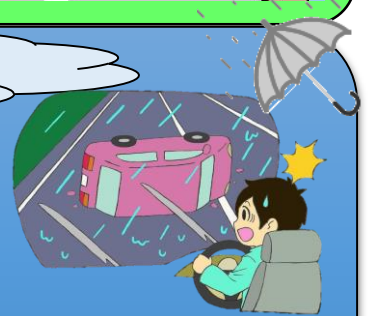
### 運転中に地震が発生した場合

- 急ハンドルや急ブレーキは避け、車両等を道路の**左側**に停止させましょう。
- 停止後は、**ラジオ**などから**情報**を入手し、安全な場所へ移動しましょう。
- 移動する際、道路、標識、信号機が損壊している可能性もあるので、**十分に速度を落とし**、安全運転しましょう。
- 車を置いて避難するときは、**緊急車両の通行に支障がある場合に移動できるように、ドアの鍵は閉めず、エンジンキーを付けたまま**にしておきましょう(**貴重品は必ず持ち出しましょう**)。



### 急な豪雨の場合

- 速度を落とし、車間距離を十分とりましょう。
- 昼間でも**ライト**を付けましょう。
- 山間部では、土砂崩れの危険があるので、路肩に寄りすぎないように走行しましょう。
- アンダーパス**など**冠水しているおそれのある道路は進入しない**ようにしましょう。(エンジンに水が入ったり、水圧でドアが開かなくなり、身動きがとれなくなることがあります。)



### 日頃の備え

- 運動靴、脱出用ハンマーなどを常備しておく
- 気象情報やハザードマップなどを事前に確認し、危険箇所(冠水、津波、土砂崩れ)を把握しておく



ツイッターを運用しています。フォローをお願いします！【石川県警察交通安全情報@IP\_koutuu\_anzen】



☆5月は「サケリナーアップ 強化月間」です！石川県警察ウェブサイトに、フードデリバリー配達員の方向けのメッセージを作成しました。ぜひご覧ください。



【交通安全ほっとストーリー】  
投稿フォームはこちら



[www2.police.pref.ishikawa.lg.jp/inquiry/inquiry09/](http://www2.police.pref.ishikawa.lg.jp/inquiry/inquiry09/)

